

「つどい」の 8つのシキタリ

その1

毎回、多彩、豪華な「えにし」の方がご登壇くださいますが、どんなに高名な方でも、講演料ナシ。「素晴らしい参加者の前で話すことができるそれは“権利”なのだ」と (^_^)-☆

その2

登壇は「権利」なので、よほどのことがないかぎり「一生に一度」だけせめてものお礼に、ご発言の内容を広めてくださいます!!
ご著書などをHPで お知らせしていますので、ぜひお買い求めください!!!

その3

「えにし」の集いのモットーは前例を破ること。〇〇先生、〇〇局長という上下っぽい呼びかけは御法度です。地域包括シンポのパネリストは、カラちゃんたんちゃん、はなちゃん、ただちゃん、さるちゃん、もりちゃんと呼び合って準備メールから盛り上がり、無二の親友に。厚労省局長、認知症のご本人、doctorたちです

その4

えにしの集いには、毎回 news が潜んでいます。認知症ご本人、LGBTご本人が登壇してくださったそれぞれ2年後、マスメディアでブームになりました
今回も news が隠れています。メディアのみなさま 見つけてくださいね♪♪

その5

「乱世、人はボラになる」という法則があります。2001年から10年間も裏方プロのワザでたすけてくださった全国コミュニティライフサポートセンター（CLC）の拠点を大震災が襲ったとき、国際医療福祉大学大学院医療福祉ジャーナリズム分野の 院生・卒業生が立ちあがりました

その6

「えにし」を結ぶには、情報保障が欠かせません。プロによるパソコン文字通訳手話、磁気テープ、指点字を用意することが慣例になりました
介助の方からは、参加費はいただかないのも 慣例です
今回もパソコン文字通訳が活躍してくださいます!!

その7

「えにし」の会のスポンサーは、ご参加くださったみなさまです。マスメディアがまず、取り上げないメディア批判、広告主に遠慮して躊躇する薬と利権の問題など利益相反問題に切り込めたのは、スポンサーなしで一切をまかっているからです赤字が出たら「小間使い」が 老後?の貯金を取り崩す覚悟!!!

いつもですと、プレスセンター35万円、イイノホール84万円、情報保障29万円、登壇してくださった方々の旅費・宿泊費30万円、機材借用代20万円 etc.

ことしも、会場費ゼロ、交通費ゼロ、パソコン文字通訳とズーム関係の支出だけで

たぶん、老後の貯金は無事なのではないかと。。。。

その8

小部屋（ブレイクアウトルーム）は、パネリストのみなさまも含めて

くじ引き方式で分かれていただきます♪♪

“新たな”えにしを結んでくださいね！

話の糸口になるよう「えにし結び名簿」を事前にメールでお送りしました

恋が偶然から生まれるように、名簿、そして、偶然同じ小部屋に入り

「えにし結びたい・む」で出会った方々と、

日本を変える「えにし」が結ばれますように。。。。